

11/27 寄付ありがとうございました



(左から) 時松教育長、大分県トラック協会西部支部
 玖珠分会原田勝支部長、事務局安部隆信さん

11月27日、大分県トラック協会西部支部玖珠分会から九重町教育委員会へ絵本30冊の寄付がありました。

絵本は札幌地区トラック協会が作成したもので、今回青少年の健全育成やトラック業界への関心を深めてもらうために寄付されました。

原田勝分会長は、「現在トラック協会は人材不足が深刻である。絵本を読んでもらって少しでも興味を持ってもらえば」と寄付への思いを話されていました。絵本は、各小学校、教育支援センターの他九重町図書館にも置かれています。

12/7 優秀賞3年連続受賞!



穴井心春さん(前列左から2番目)、岩下真理華さん(前列中央) 衛藤瑚々奈さん(前列右から2番目)

12月7日、第73回“社会を明るくする運動”作文コンテストの受賞者3名が報告に町長室を訪れました。

コンテストでは、野矢小学校2年の衛藤瑚々奈さん、穴井心春さんが入選を、このえ緑陽中学校3年の岩下真理華さんが最優秀賞を受賞しています。

特に岩下さんは3年連続最優秀賞を受賞しており、「関わってくれた人たちのおかげであり、今回の3連覇をゴールでなく人としての成長の糧にしたい」と話されていました。

12/7 文部科学大臣賞受賞!



(左から) 日野町長、九重町立南山田小学校父母と
 教職員の会小野宏幸会長、南山田小学校池部校長、時松教育長

12月7日、九重町立南山田小学校父母と教職員の会が文部科学大臣賞の受賞報告に訪れました。

本会は今年、コロナ禍でのPTA活動について発表を行っており、その業績により文部科学大臣賞を受賞しています。

日野町長は、「子どもたちの支援に真摯に取り組まれ、その結果表彰を受けたことを嬉しく思う」とお祝いの言葉を送りました。

12/8 旭日単光章受章



(左から) 日野町長、鷺頭洋子さん

12月8日、旭日単光章を受章した鷺頭洋子さんが町長室に報告に訪れました。

旭日単光章は、各分野における顕著な功績があった者に授与される勲章で、鷺頭さんは畜産物加工業の振興による功績が認められ今回受章されました。

鷺頭さんは、「様々な役員を務め、研修に参加することで受章に繋がった。若い人たちには夢をもって色々なことにチャレンジしてもらいたい」と話されていました。

12/12

いのちを救う活動への支援を!



(左から) 日野町長、甲斐巴さん、
日本赤十字社大分支社 光成総務課長

12月12日、日本赤十字社の九重分区長を務める日野町長から甲斐巴さんへ感謝状の贈呈がありました。

甲斐さんは、令和5年日本赤十字社に対し、多額の寄付を行っており、その功績を讃えられ感謝状が送られています。

日本赤十字社への寄付金は、災害時の被災者救護や感染症の拡大防止への対応等いのちを救う様々な活動に使われています。

12/14

進む! モンゴルとの交流



九重町役場で歓迎会が行われました。

12月14日、モンゴル国のアルハンガイ県知事やツェンヘル・ソム(郡)長ら訪問団5名が九重町を訪れ、観光施設等を視察しました。

九重町は今年9月アルハンガイ県、ツェンヘル・ソムを表敬訪問し、特に温泉保養地でもあるツェンヘル・ソムとは、お互いの交流に向けた覚書を締結しています。

ツェレンナドミド知事は、「若い世代の交流を増やしていきたい」と想いを話されていました。

12/19

全国大会出場報告!



日野町長と玖珠美山高校女子ホッケー部の皆さん

12月19日、玖珠美山高等学校女子ホッケー部が第55回全国高等学校選抜ホッケー大会への出場報告を行いました。

その中で松村瑞羽キャプテンは、「初戦の相手は前回敗れた山口県代表の高校なので今回は勝ってベスト8の壁を突破したい」と全国大会に向けた意気込みを話されました。大会は、12月23日から27日の間山梨県で開催されました。

12/20

ご寄付ありがとうございます



(左から) 日野町長、日田信用金庫 梶原智敏
理事長、穴井貴好玖珠支店長

12月20日、日田信用金庫より、チャリティゴルフ大会の参加者からの募金として、30,000円を寄付していただきました。

ゴルフ大会は、一昨年まで新型コロナウイルスの影響で中止されていましたが、昨年度から再開しており、その中の収益金を毎年寄付していただいています。

いただいた寄付は、町の福祉向上のために役立てられます。